

CARAVAN

救急車・患者輸送車 解体MANUAL



救急車・患者輸送車解体マニュアル

1、はじめに

本マニュアルは株式会社オートワークス京都にて製造するキャラバン（E25）をベースとした救急車・患者輸送車に関して使用済み架装物処理を適正かつ安全に処理するための手順を示します。

本マニュアルは当社で行った架装事項のみ記載し、ベース車両の標準部分については製造メーカーのホームページ、または各メーカーの解体マニュアルを参考にしてください。

2、本マニュアルの対象

- ・ E25 救急車
- ・ E25 患者輸送車

次頁図 1 に E25 救急車の標準的な架装装備を記載します。

3、作業上の注意

安全な作業を行うにあたって、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用願います。ルーフ上の作業については足場の確保等の転落防止処置をとってください。

医療用廃棄物については定められた着衣、手袋、マスクを着用願います。

4、その他

FRP、木材の解体後処理については、社団法人日本自動車車体工業会の「処理協力事業者一覧表」を参照し適正に処理してください。

①	散光式警告灯
②	器材収納箱
③	患者室内照明（蛍光灯）
④	ストレッチャー
⑤	ルーフ換気扇
⑥	大型ステップリヤバンパー
⑦	電子サイレンアンプ
⑧	消火器
⑨	一人掛け跳ね上げシート
⑩	点滴ビン固定装置
⑪	ストレッチャー固定装置
⑫	床ロッドリウム貼り
⑬	4人掛シート
⑭	助手席フレキシブルランプ
⑮	窓フィルム（すりガラス）
⑯	ネットシェルフ
⑰	アシストグリップ
⑱	リヤ両サイド回転灯
⑲	赤帯
⑳	フロント部赤色点滅灯

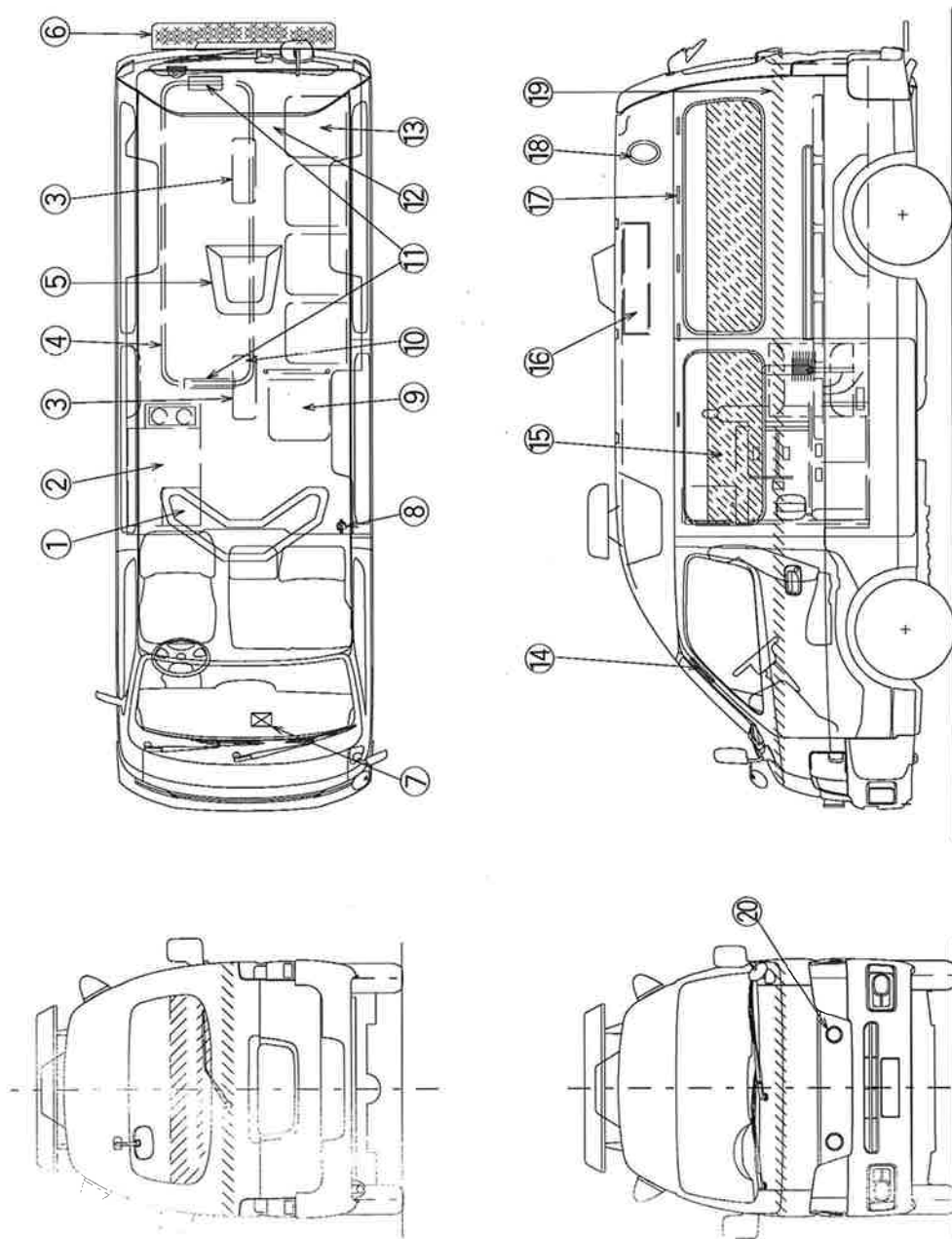


图1 E25救急車架装装备

5、装物の取り外し

以下に当社で取り付けした主な架装品の取り外し方を示します。

1) 機材収納箱 (図1 番号②)



(1) 下部の扉を開き収納箱底面の左写真○印箇所
の2箇所のボルトを外してください。



(2) 引き出しを外して収納箱奥のボディサイド
に固定されている○印の2箇所のボルトを
外します。

(3) 機材収納箱を車輦より降ろします。約 50kg
の重量があるので二人で作業してくださ
い。清水、汚水のタンクはポリエチレン製
です。分別して処理をして下さい。

2) ルーフ換気扇 (図1 番号⑤)



(1) 換気扇カバーを車外のルーフ側の印 4 箇
所のシーリングを取り除き、ナットを緩め
て取り外します。カバーは FRP 製で鋼板
の網を積層してあります。樹脂と鋼板を分
別して処理をして下さい。



(2) 換気扇本体は○箇所のリベット固定を外し
ます。取り付けの台座は鋼板のため車輦と
一緒に解体処理して下さい。

3) 大型ステップリヤバンパー (図1 番号⑥)



(1) ステンレスモールの○印箇所のリベットをはずし、モールを取り外します。モールを外すとゴムのプロテクターをスライドさせて抜きます。

(2) 滑り止めの縞板(アルミ製)を固定しているプラスビスを緩めて外し、滑り止めを取り外します。フレームはボディに溶接されています。鋼鉄製ですのでボディと一緒に解体することができます。

4) 一人掛け跳ね上げシート (図1 番号⑨)



ボルト 3 本を緩めるとシートがアッセンブリーで外せます。取り外したシートはフレームとリンク類(鋼鉄)、芯材(合板)、裏板(樹脂)、発泡材(スポンジ)、表皮(ビニール)とに分別して廃却して下さい。

5) 4人掛けシート (図1 番号⑬)

☆標準品(固定シート物入れつき)



(1) クッション裏のスポンジテープを剥がして、ヒンジ部のボルト(○印箇所)を緩めてフレームとクッションを分離してください。クッションはレザーの表皮と合板の芯材、スチール製の取り付けリテーナーで構成されています。分別して処理をお願いいたします。



(2) フレームは鋼鉄製ですが、フロアを分解するため取り外します。フレーム内側より○印箇所の側面、フロアに固定されています。



(3) 背もたれは○印の左右 2 箇所のボルトを取り外し、下へずらすと外れます。

☆ オプション品 (マルチサイドシート)



(1) ○印箇所のボルトを緩めクッション、アームレストを取り外します。



(2) 丸印箇所のフレーム下部の取り付けボルトを外します。



(3) フレーム上部○印の取り付けボルトを外します。上部のボルトを外すとフレームが背もたれと一緒に外れます。ボルトを外すと車輦中央方向へ倒れてきます。重量が約 30kg あるので、注意して下さい。

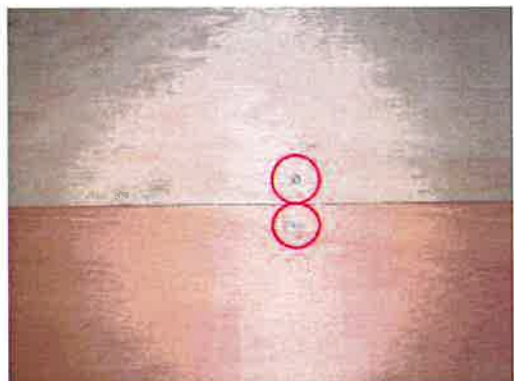
6) フロア (図1 番号⑫)



(1) フロアに固定されている各種固定物を取り外した後、床の表皮(塩ビ)を剥がします。酢酸ビニール系の接着剤で接着されています。



(2) 床板(合板)を取り外します。ウレタン系の接着剤と合板の接合部付近(丸印箇所)にタッピングスクリューにて固定されています。



問い合わせ先



株式会社オートワークス京都

営業・技術グループ

TEL 0774-46-7072

FAX 0774-46-7072

〒611-0033

京都府宇治市大久保町西ノ端1番地1